

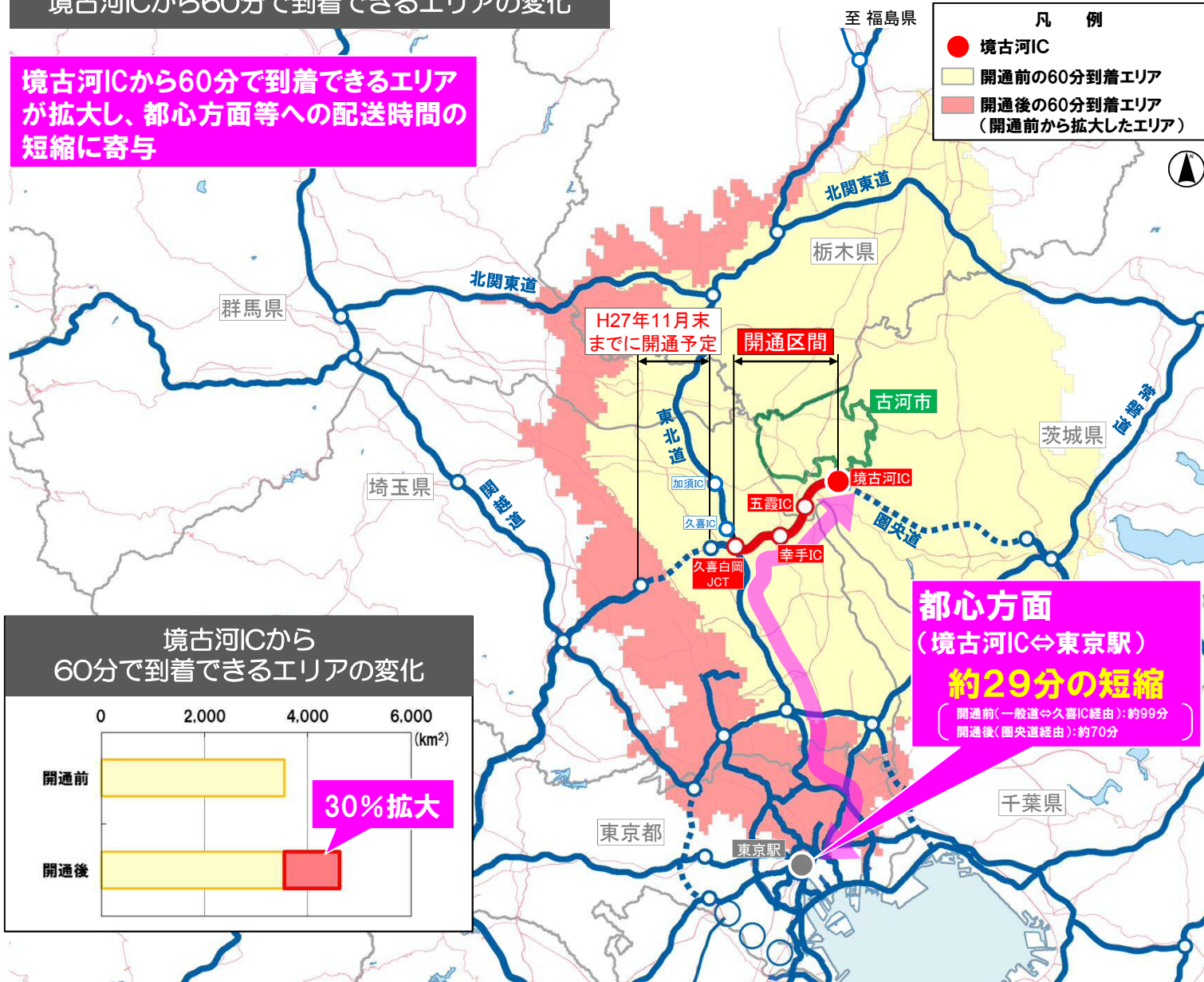
## 効果④ 企業活動の効率化 ～時間短縮効果～

- 東北道との接続により、開通区間沿線から60分で到着できるエリアが拡大。  
(参考：境古河IC⇄東京駅間の移動時間が約29分短縮(約99分→約70分))
- 都心方面等への配送時間の短縮や物流の効率性向上に寄与。

開通区間沿線から60分で到着できるエリアが拡大

境古河ICから60分で到着できるエリアの変化

境古河ICから60分で到着できるエリアが拡大し、都心方面等への配送時間の短縮に寄与



出典) 民間プローブデータ(開通前: H26年4月平日12時間平均、開通後: H27年4月平日12時間平均から算出)  
60分で到着できるエリアは500mメッシュ単位で計測し、カバー面積は該当するメッシュを集計

## 高塚運送株式会社(古河市内)の声



- 当社は、衣料品や食品、自動車部品など物流全般を包括的に請け負っている運送会社です。圏央道の開通区間は**とても便利であるため、月に20回程度**、境古河ICから使っています。
- これまで、池袋方面への配送は約90分かかっていましたが、**約60分で到着できるようになりました**。
- 圏央道が全線開通した場合、**さらに便利になるので運行ルートを見直し、ドライバーの拘束時間を短縮させるなど、業務効率の向上が期待**されます。

出典) 平成27年7月 ヒアリング調査(北首都国道事務所調べ)